## 現行計画の施策評価シート

基本施策		基本施策1	基本施策2	基本施策3	基本施策4
		だれもが気軽に身近なところで文化・芸術に触	文化・芸術の担い手育成をはじめとする市民協	歴史と伝統により培われた府中固有の文化を	市内外から人々が集い、文化を通して交流とに
		れ、喜びと感動を享受できるまちづくり	働によるまちづくり	大切にし、新たな文化を創造するまちづくり	ぎわいが生まれるまちづくり
施策	指標名	「市民文化の日」の来場者数(人)	1年間のうちに、文化・芸術活動を行った人の割	府中市市史編さん事業による刊行物の発行点	府中市が文化的であると感じている市民の割
目標			合(%)	数(種類)	合(%)
	指標の	10 月第 2 日曜日の「市民文化の日」に、市内文	市民への意識調査により把握します。増加を目	市史編さん事業による刊行物(通史編、資料編、	市民への意識調査により把握します。増加を目
	説明	化施設等を訪れ、文化・芸術に触れた人数です。	指します。	報告書、別編、付属刊行物)を発行し、府中市の	指します。
		増加を目指します。		歴史について広く周知し、教育分野での活用が	
				できるようにします。	
	基準値	来場者 16,551 人(H28 年度)	41.8%(H29 年度)	_	82.9%(H29 年度)
	計画終	19,000人	50.0%	市制 70 周年事業における事業完了の報告	88.0%
	了時の			市史編さん事業全体の残務処理	
	目標値			市史刊行物の補足発行	
	最新の	20,731人(R6年度)	23.4%(R5 年度)	市史編さん各専門部会による資料調査を実施	85.0%(R5 年度)
	実績		※次期計画策定のために実施したアンケートで	市民刊行物 2 種の発行(近現代通史編下、考	
			は、この1年間で文化芸術イベントを鑑賞した市	古・美術工芸編)。	
			民は約57%、文化芸術活動を行った市民は約	刊行記念講演会、パネル展などの開催	
			35%	市史刊行物 2 種を発行予定(近世通史編、民俗	
				編)(R6 年度)	
主要な事業		①誰もが参加できる活動や体験、鑑賞活動の拡	①伝統芸能や市民の文化・芸術活動の担い手育	①文化財の保存・活用	①文化資源を活用した府中の魅力発信
		充	成	·文化財保存活用事業	・東京 2020 参画プログラムの推進【R3 終了】
		・市民文化の日	·府中囃子伝承普及事業	·埋蔵文化財保存活用事業	・観光ガイドツアー
		·府中市民芸術文化祭	·武蔵国府太鼓伝承普及事業	·武蔵国府跡保存活用事業	・市民文化の日(再掲)
		・プロムナードコンサート(芸術劇場)	・博物館ボランティア活動(博物館)		
		②子どもたちの文化創造体験の拡充	②地域の芸術家に対する支援	②地域文化の継承と活性化	②地域社会での連携及び交流機会の充実
		·青少年音楽祭	·公開制作	・府中市史編さん事業	·学校協力事業(博物館)
		·美術鑑賞教室	·市民美術展【H31 終了】	·由来碑管理	·青少年対策地区委員会育成事業活動
		・演奏家による音楽ワークショップ(芸術劇場)	・府中の森めばえコンサート(芸術劇場)	・各文化センター圏域交流事業	・各文化センター圏域交流事業(再掲)
		③文化に対する支援環境の整備		③歴史、自然、文化が一体化した魅力的な景観	③多文化共生の推進
		・郷土の森博物館リニューアル事業(博物館)		の保全とまちの形成	・多言語生活情報紙インフォラインの発行【R5
		・府中の森芸術劇場の管理運営(芸術劇場)		・府中水辺の楽校	終了】
		・各種情報媒体の活用		・市民花壇	・友好都市との交流促進
				・馬場大門のケヤキ並木保護対策事業	・東京 2020 大会に向けた文化事業(芸術劇
					場)【R3 終了】
評価		令和 6 年度終了後に評価を実施			